

7月 はせやまの風

舞鶴市立新舞鶴小学校だより

令和4年6月30日発行

白糸中学校区「目指す子ども像」

自ら学ぶ子・人とつながる子

心も体も鍛える子・ふるさとを愛する子

HP:shinmaizuru-maizuru.edumap.jp



包み込まれているという感覚



暑い日が続きます。日差しは、まさに「夏本番」です。梅雨はいつだったかしら、とってしまうほど、今年は短い梅雨でした。雨もあまり降らず、おかげでプールでの学習はほぼ予定通りに進みます。1年生の朝顔はつるを伸ばし、子どもたちは毎日水やりにいそしんでいます。2年生は、最近、虫捕りに夢中です。毎日のように網を片手に、畑や中庭の辺りを探っています。

いよいよ7月。今年は3年ぶりにプールに子どもたちの姿があり、先生の話真剣に聞きながら水慣れの活動や着衣水泳をしているのを見ると、うれしくなります。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、対策を取りながら水泳学習を行っています。例年なら学年ごとに8回ほどプールに入りますが、「密」になるので原則1学級ずつ入ります。回数も今年は2回。1時間は水慣れ、もう1時間は着衣水泳、水の事故から命を守る学習を行っています。



今年度は1学級ずつということもあり、陸上監視を保護者の皆様にボランティアをお願いしました。本当に暑い中ですが、快くお引き受けくださり、安全にプール学習を進めることができています。ありがとうございます。

6月には、3年生、2年生が相次いで町探検に出かけました。3年生は、校区をグループに分かれて歩きながら、新たな発見をして地図にまとめたり、総合的な学習の時間の課題設定につなげたりしました。2年生は、グループに分かれて校区内の施設や店などを見学し、「ひみつ」を見つけて帰ってきました。これらの活動にも、たくさんの保護者の皆さんに補助をお願いし、安全に楽しく探検に出かけ、学習をすることができました。雨が降ったり蒸し暑かったりする中での活動でしたが、本当に助けていただきました。ありがとうございました。



6月26日(日)の授業参観の後には、地域懇談会(分団会)を行い、地域委員や安全委員の皆様から子どもたちに直接、地域行事のことや安全な登下校について話をいただきました。日頃、登下校の様子を見てくださっている皆さんから子どもたちに伝えていただくことで、子どもたちは自分たちがいつも多くの方に見守られていると感じたことと思います。

周りから「包み込まれているという感覚」を土台にして、子どもたちの「自己肯定感」をはぐくんでいきたいと思っています。これからも保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援・ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。



1学期もあとわずか。学習のまとめも始まっています。「暑い」7月も元気に「熱く」過ごせるよう体調管理をよろしくお願いいたします。 校長 小森 昌子



<熱中症に注意！> 登下校時のマスク着用については、熱中症予防のため、適宜外すように指導をしています。ご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。